



合格体験記

K さん

(2017年度 社会保険労務士試験合格)

①TACでの受講を選んだ理由

以前、別の資格取得の際に、TACの通信講座を利用し、分かりやすい内容、教材であったこと。社労士の勉強を始めるにあたって、参加したガイダンスで講義を担当されている先生が、社労士として活躍されていて社労士のことや学習内容などいろいろとお話しを伺えたこと。

②TACで受講して良かったところ

年齢問わず、様々な講座の方が勉強されており、試験スケジュールも様々で校内に入った時からいい緊張感があり、多くの方が熱心に取り組まれている姿を見ることで刺激を受けることができました。

③教室講座や講師の良かったところ

講師の先生が教室の状況に合わせて進めて下さり、独自の資料など用意して頂けました。講義中に事例や実務的なことを伺えたことが、試験問題を解くヒントになったこともありました。個別の質問に、理解できる様丁寧に教えて頂け、学習の進め方などアドバイスをして頂いたこと。

④DVD講座や講師の良かったところ

学習開始時点で開講していたのですが、無理なく追いつくことが出来ました。また、都合に合わせてことができ、自分の理解度が弱いところを、もう一度、学習したい時に活用できたこと。

⑤TACの教材について

カリキュラムに添って学習することで試験までのスケジュール管理がされており、答練などは基礎から最新の問題にも対応できる内容です。成績表が出るので、優先的に学習するべき所が把握できました。

⑥1日の学習時間（TACでの講義時間を除く）

- 5月までの講義時期：1～3 時間（ 休日 4～6時間 ）
- 6月～8月の直前期：2～3 時間（ 休日 7～9時間 ）

⑦1週間の学習時間（TACでの講義時間を除く）

- 5月までの講義時期：18～20 時間
 - 6月～8月の直前期：20～24 時間
- ※あくまで机に向かった時間です。時間を見つけて暗記カードやスマホアプリ（暗記の）を見ていました。

⑧受講中苦労したことや、学習上の工夫、常に心がけていたこと等

仕事と勉強の両立は、思う様に進まず、睡魔との戦いでした。
学習は可視化と心がけ、問題からテキストを確認したごとに印を付け、自分の苦手な点、曖昧な点を洗い出し、直前期には繰り返し復習しました。
過去問や答練の誤りや悩んだ問題はふせんを貼り、確実にってはがしたふせんは、溜めて、長い勉強時間、モチベーションが下がりそうな時は、これだけ成長しているとプラスに考える材料にしました。

⑨これからの受験生へメッセージ

学習を始めた時は、条文や問題を読むことに時間がかかり、覚えること、似た所も多く、合格できるか不安でした。諦めずに続けることで、知識も理解度も上がります。
自分の勉強スタイルを早く確立して、コツコツ積み重ねていくことが合格への近道だと思います。

⑩最後に一言

合格だけでなく、仕事、勉強、遊び、時間を意識することで充実させることができ、長い勉強生活、自分を見直し、考えるきっかけも得たと思います。今後は、実務面も勉強し、成長していける様頑張りたいと思います。TACの講師の先生、スタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。